平成30年度文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

Vivaおかざき！！地域多文化コーディネーター

養成講座開講

～地域と日本語教室をつなげる存在になろう～

Vivaおかざき！！では、ことばの学習だけではなく、外国人住民の地域参加と自己実現を促進することを目的に地域と協働して行動・体験型の日本語教室を行っています。今回、その地域と協働した教室活動をデザインし、教室を運営する「コーディネーター」を養成するための講座を開講します。

■期　間　2018年８月５日（日）～12月16日（日）の８回 ※詳細は裏面を参照
■場　所　岡崎市図書館交流プラザりぶら（岡崎市康生通西４町目７１番地）等
■参加費　一般：5,000円、　会員：無料（賛助会員3,000円/年に当日入会も可）
■定　員　20名

Workshop ワークショップ

8/5(日) ・オリエンテーション ・目的確認	8/26(日) ・活動案のつくり方	9/16(日) ・社会とつながる日本語教室とは

OJT　実践活動

8/26(日) ・教室見学 ・学習者との関わり方	10/7(日) ・教室見学 ・コンセプト設計	11月中 ・課題提出（活動案・教案）

Open Seminar　公開セミナー

10/28(日)
「外国人と防災」
講師：菊池哲佳 氏
（多文化社会コーディネーター/公益財団法人仙台観光国際協会）

12/9(日)
「外国にルーツを持つ子ども」
講師：結城恵 氏
（群馬大学）

12/16(日)
「日本語教育とまちづくり」
講師：中脇健児 氏
（場とコトLAB）

主　催：Vivaおかざき！！

2010年に設立し、外国人住民向けセミナーや地域住民との交流イベントなど、地域の多文化共生を進める活動を開始。2015年より『文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教育事業地域日本語実践プログラム（B）』を受託。2017年に内閣府「子どもと家族・若者応援団」特命大臣表彰。年間のべ200名ほどが教室に通っている。

地域で多文化共生を担う人として、一歩踏み出そう！

	【日付】	【内容】	【時間】	【会場】
1	8/5(日)	オリエンテーション	9:30 ～ 11:30	りぶら会議室３０１
2	8/26(日)	ワークショップ ・活動のつくり方	9:30 ～ 11:30	連尺学区市民ホーム
		教室見学 ・学習者との関わり方	13:00 ～ 16:30	りぶら会議室１０２
		ふりかえり	16:30 ～ 17:00	
3	9/16(日)	ワークショップ ・社会とつながる日本語教室とは	10:00 ～ 12:00	りぶら会議室１０１
4	10/7(日)	教室見学 ・コンセプト設計	13:00 ～ 15:30	りぶら会議室１０２
		ふりかえり	15:30 ～ 16:30	
5	10/28(日)	公開セミナー① 「外国人と防災」 講師: 菊池哲佳 氏 (多文化社会コーディネーター/ 公益財団法人仙台観光国際協会)	10:00 ～ 12:00	岡崎市民会館 中会議室A
6	11月中	活動案・教案作成	各自作成して、提出。	
7	12/9(日)	公開セミナー② 「外国にルーツを 持つ子ども」 講師: 結城恵 氏(群馬大学)	14:00 ～ 16:00	りぶら会議室１０２
8	12/16(日)	公開セミナー③ 「日本語教育と まちづくり」 講師: 中脇健児氏(場とコトLAB)	10:00 ～ 15:20	りぶら会議室３０１
		全体ふりかえり	15:30 ～ 17:00	

対　象：多文化共生に関心があり、教室活動のコースデザインを学びたい方（国籍・年齢不問）

定　員：20名　※ 参加できない日は事前に相談ください。８割以上の出席で、修了証を発行します。

参加費：一般 5,000円、会員 無料（賛助会員3,000円/年に当日入会も可）

問合せ・申込み：viva.okazaki@gmail.com

申込み方法： 件名に「養成講座　申込み」、本文に①名前、②所属、③電話番号、④参加動機を明記の上、上記メールアドレスまでお送りください。

Q&A

Q.養成講座で学んだ後、Vivaおかざき！！で活動できますか？どうしたら活動できますか？
A.当団体では、通年で教室を開催するのではなく、テーマ型で期間を決めて日本語教室を開催しています。詳細が決まり次第、「〇月から〇〇のテーマの教室のコーディネーターを募集します」とお知らせをします。

Q.日本語教師の勉強をしていませんが、参加できますか？
A.多文化共生に関心があり、外国人住民のために活動してみたい気持ちがあれば、どなたでも参加いただけます。

Q.経験がなく、教案や活動案を作れるか心配です。
A.養成講座の中で、少しずつ練習するので安心してください。何より、教案や活動案を完璧につくることは重要ではなくいい教室をつくろうという気持ちが大切です。実際に活動いただく場合も、お任せではなくスタッフがサポートします。

Q.コーディネーターとして活動する場合、無償ボランティアですか？交通費や謝金はでますか？
A.やりがいと責任感をもってやっていただくために、交通費と薄謝ですが謝金をお支払いしています。